

毎週日曜発行
2024 12/15

こども新聞
週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

ニュース



こども記者が取材

「漫画の街」石巻 人気の秘密は？

きょうのテーマ

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

石ノ森さんのラフ画から生まれた石巻のヒーロー「シージェッター海斗」について、高橋さん(右)の説明を聞くこども記者たち



宮城県石巻市は「漫画の街」って知ってた？
数々の名作の生みの親、

石ノ森章太郎さんの名が付いた石ノ森萬画館が中心となり、にぎわいを生み出しているんだよ。同市大谷地小5年のこども記者、阿部花佳さん(11)と内海蘭華さん(11)が石ノ森萬画館を訪れ、人気の秘密に迫りました。
(8面に関連記事)

石ノ森作品 世界観満喫

高橋さんは「日本には、漫画以外に多様な文化があります。漫画から生まれたアニメや特撮、ドラマもある。いろいろな可能性を感じてほしいという石ノ森先生の思いをつないでいきたいです」と力を込めます。



2001年に開館し、延べ400万人以上が訪れています。「仮面ライダー」「サイボーグ009」をはじめ、石ノ森作品の世界観を満喫でき、アニメや絵本などさまざまなジャンルの企画展も楽しむことができます。

同市中心部を流れる北上川河口近くの中州に、楕円形のような形をした白い建物があります。「萬画惑星からたくさんのキャラクターを乗せてやってきた宇宙船です。石ノ森先生がデザインしました」。運営会社「街づくりまんぼう」の広報担当高橋智之さん(42)が教えてくれました。

東日本大震災の津波で、1階が水没しました。当初は再開の見込みが立たず、萬画館のファンや石ノ森ファンら多くの人の応援を受け、1年8カ月後に再オープンにこぎつけたそうです。最近では1年間に約16万人が来館しています。

高橋さんは「来館者の8割超が大人。小学生も含め若い世代にPRするため、例えば若者受けするグッズを販売したり、萬画館自体を知ってもらえるように交流サイト(SNS)などで発信しています」と答えました。



町中に石ノ森作品のキャラクターをデザインしたモニュメントを増やす計画もあるそうです。取材後、館内を見学した2人は漫画の力で緊張がほぐれたのか、笑顔になっていました。

今週の注目ニュース

◇20日(金) JR東京駅開業110年
1914年のこの日、東京・皇居の正面に丸の内駅舎が完成。東京駅と命名されました。赤れんが造りの洋式建築が特徴で、2003年に国の重要文化財に指定されました。23年度は1日平均約40万人が利用しました。

みんなの紙面

- 2面 みんなのギモンにこたえるモン
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 SDGsで目指す石巻の未来